

【同時に 283 種類の表面抗原を測定できる！ TotalSeq™-C Human Infinity Cocktail, V1.0】

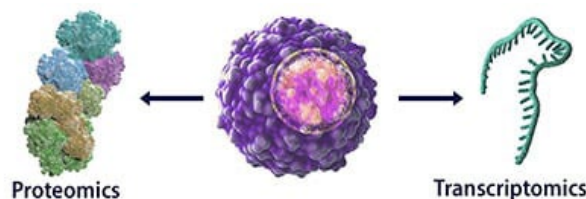
今月のメルマガでは、新しく販売開始した、TotalSeq™-C Human Infinity Cocktail, V1.0 をご紹介させていただきます。

● TotalSeq™抗体とは

シングルセル解析時に同時に表面抗原タンパク質の定量も行う実験手技である CITE-seq でお使いいただける、オリゴヌクレオチド標識された抗体シリーズです。

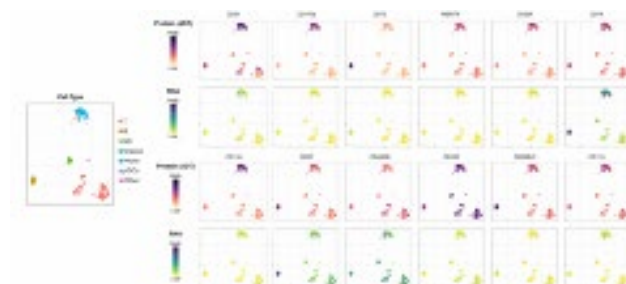
ちなみに CITE-seq とは、

- ・scRNA-seq 時に細胞表面抗原タンパク質の定量も同時に行う実験手法。
- ・標識オリゴヌクレオチド中の 15 塩基の抗体バーコードをシーケンスすることで抗原を定量。
- ・同一細胞上の抗原タンパク質を同時に 100 以上定量することができる。（詳しくは[第 14 回](#)参照）



● TotalSeq™-C Human Infinity Cocktail, V1.0 (Cat. No. 399921)

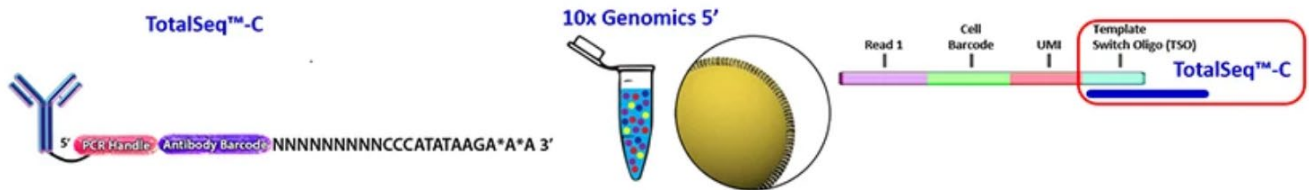
TotalSeq™-C Human Infinity Cocktail, V1.0 は、Universal Cocktail V2.0 に含まれる 175 種類の抗体に 108 種類の抗体を追加した 283 種類のターゲット抗体と、9 種類のアイスotypeコントロールから構成される、合計 292 種類の抗体を含むカクテルになっています。



免疫チェックポイント関連因子である CD276 (B7-H3)、VISTA (PD-1H)、CD112R (PVRIG)、B7-H4 (VTCN1) や、自然免疫制御のための MERTK、Siglec-10、CD204、抗原提示と細胞遊走のための XCR1、CLEC9A、CD162 などを含んでおり、より詳細に細胞特性を評価できるように設計されています。

また、MERTK、TSLPR、CD213a2 (IL13Ra2)、TACSTD2 (TROP2)、CD248 (Endosialin) や Mesothelin といった免疫腫瘍学でのキーとなる因子も含んでいます。

2026 年 7 月時点では、TotalSeq™-C のみ販売開始しており、10x Genomics 社の 5'キットや Flex Gene Expression Assay に対応しています。



Universal Cocktail と同様に凍結乾燥され、1 テストサイズずつ個別のチューブに入っており、使用時に Cell Staining Buffer (Cat. No. 420201) を加えて再溶解してから使用します。

本キットは 5 テスト分、つまり 5 本のチューブが入っていますので、必要分ずつ無駄なく使うことができます。

使用時のプロトコルや留意点などは下記のデータシートページにございます。

データシートページ

<https://www.biolegend.com/ja-jp/products/totalseq-c-human-infinity-cocktail-v1-0-200051>

含有抗体リスト

https://www.biolegend.com/Files/Images/BioLegend/totalseq/TotalSeq_C_Human_Infinity_Cocktail_v1_292_Antibodies_399921_Barcodes.xlsx

連載記事「今更聞けない、、、」シリーズ 記事まとめページは[こちら](#)